

定例会、ダイジェスト

困難な問題抱える学校に支援を

【愛知県議会】渡会克明議員は、教師が保護者から過度な要求を受け対応に苦慮するケースなど、解決困難な問題を抱えている小・中学校への積極的な支援を要望した。

この中で同議員は、学校に寄せられる要求に教員のみで対応していく際、「精神的、時間的に大きな困難を伴う」と指摘。教員が本来の業務に専念できるようにする具体策として、公平・中立の立場から問題解決策を提示する東京都の「学校問題解決サポートセンター」などを例に挙げ、「学校を支援していくことが必要だ」と訴え

た。これに対し県側は、学校へのサポート体制の整備を含め「さまざまな角度から検討したい」と答えた。